

(事業所名 グループホームつどうホール) 平成25年度 第5回 運営推進会議議事録

日時 平成 26年 1月 21日 10時 30分 ~ 11時 30分

場所 5階 会議室

出席者

| | | | |
|-------|----|------|----|
| 事業者 | 3名 | 市職員 | 1名 |
| 利用者 | 1名 | 包括職員 | 1名 |
| 利用者家族 | 1名 | 有識者 | 1名 |
| 住民代表 | 4名 | | |

議題

事業者からの活動状況報告

○行事の報告と今後の予定

○認知症予防の取り組みについて【初参加者がおられる為、活動内容を再度紹介】

- ・GH全国大会でI氏の物作り(足台の作成)について発表行う。
- ・S様は几帳面な性格を発揮して頂くため、居室のタンス整理を実施。タンスに写真や文字を掲示し、ご自身で整頓する作業を毎日行った。
- ・グループホームで実施している学習活動(潤脳チャレンジ活動)を紹介。読み・書き・計算に加え、創作活動など個々に合った学習内容を提供している。週3回、時間は30分程度を目安として、馴染みのスタッフと共に楽しみながら、時には昔話をして取り組んでいる。そして定期的に臨床心理士が個々の利用者様を評価し、認知機能を維持されているか確認を行っています。
- ・日常の行事では、季節ごとの食材を使い、ゆず湯なども実施。
- ・外食、虫見学、遠足など実施。遠足では5家族、6名参加して頂けた。

○感染症予防

- ・年末に2名、軽度の風邪症状が見られたが、落ち着いている。特養では3・4階で風邪が流行した。
- ・ノロウイルス対策も引き続き実施。消毒もこまめに行っている。
- ・昨年10月には在宅等にパンフレットを配布し、インフルエンザの注意を行った。
- ・風邪症状者が多く、家族様にも面会を控えて頂くよう、依頼を行っており、このままインフルエンザ発症者なく乗り切りたい。

○外部評価について

- ・グループホームは年6回、運営推進会議を実施しており、2年に一度受審に緩和されている。
- ・事業所の自己評価を行い提出し、3月11日に訪問調査を実施。終了の証明書を交付予定している。

活動状況報告に対する評価

○住民代表:クリスマスプレゼントはどう決めているんですか？

事業所:靴下やマフラーなど実用的な物を選ぶようにしています。

住民代表:津堂地区福祉委員では懐中電灯にしました。全ての電池が使用出来る優れ物を提供しました。

包括職員:訪問でインフルエンザで動けなくなった方から、職員が感染してしまった事例があります。

事業所:法人ではヘルパーも個々にノロウイルスキットを所持させており、即対応出来るようにしています。

有識者:小学校では12月から、欠席者のデータをまとめてデータ送信し、欠席の概要が把握できデータを見て学校の校医からの対応が早くなっています。

○その他

事業所:N様が102歳を迎えるに当り、ターミナルケアを行っているが、1/28の誕生会まで元気に過ごしてもらえるように支援する。また、2月1日から医師会よりブルーカードシステムが導入される。利用者の個人情報や疾患・連絡先など迅速に病院へ情報提供するためのシステムである。